

# 第8回全日本空手道選手権大会（組手の部）

## 出場権獲得者 出場要項 <小中学生・高校男子>

- 開催日 平成28年10月23日(日) ★10月22日(土)は型の部開催
- 開催時間 (小学生の部) 8時15分選手受付/計量・8時45分開会式・9時試合開始 予定  
(中学以上の部) 10時選手受付/計量・11時半開会式・12時試合開始 予定  
※選手受付/計量は10月22日(土)12時～15時の時間帯も可。前日に受付/計量を済ませた選手は、当日の受付/計量は不要ですが、小学生は8時半、中学生以上は11時までに会場に入って下さい。
- 会場 国立代々木競技場第二体育館 東京都渋谷区神南2-1-1 tel 03-3468-1171
- 入場料 無料
- 競技内容 国際空手道連盟ルールによるトーナメント戦 別紙試合規約参照
- 出場資格 ●別紙の各選抜大会による出場権獲得者 ●前年度全日本大会優勝者  
●他(※下段9. ※参照)
- 試合クラス ①小学1～3年生(男女合同) ②小学4年生(女子・男子)  
③小学5～6年生(女子軽量級・女子重量級・男子軽量級・男子重量級)  
④中学1年生(女子軽量級・女子重量級・男子軽量級・男子重量級)  
⑤中学2・3年生(女子軽量級・女子重量級・男子軽量級・男子重量級)  
⑥高校男子(1年輕量級・1年重量級・2-3年輕量級・2-3年重量級) 計25階級
- 申込方法 以下①から②を現金書留にて大会事務局宛に郵送願います。  
① 出場申込書(別紙所定用紙)  
② 参加費(弁当代含む) 小・中学生 8,000円 / 高校生男子 10,000円
- 申込締切 平成28年7月9日(土)必着で有効とします。(1次メ切)  
※各選抜大会における代表権獲得者の出場メ切は7月9日(土)です。  
1次メ切後、定員に満たない階級があった場合のみ、大会事務局で推薦者を決定し、出場意思を確認します。(2次メ切(最終):7月23日(土))  
※組合せは、8月に行う予定。HP発表は9月下旬予定。
- 注意事項 ①書類不備の場合、無効とさせていただきます。  
②体重別階級の重量級以外は当日計量を行います。主催者が準備する体重計で空手衣着用の上計量し、規定体重の2kgオーバーまで認めます。2kg以上超過は失格。成長期の選手は体重オーバーにならない様、階級選択を慎重に行ってください。  
③競技中の事故については、応急処置を行います。以後の責任は負いませんので、スポーツ安全協会等の傷害保険に必ず加入のこと。また健康保険証を持参して下さい。  
④テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可します。  
⑤諸事情により参加不可能となった場合必ず大会事務局まで連絡して下さい。一旦納入した参加費はいかなる理由でも返却いたしません。  
⑥選手、付添、応援等の方は大会スタッフの指示に必ず従ってください。  
⑦会場施設の駐車場は利用できませんので公共交通機関をご利用下さい。  
⑧試合場での飲食等は一切禁止されています。2F観覧席でお願いします。  
⑨判定に対する抗議は一切認めません。  
⑩金髪、ピアスなど武道家として相応しくない身なりは禁止です。  
⑪出場選手の肖像権は主催者に帰属します。出場選手の映像や画像(氏名や住所の一部等も含む)は、主催者発行の広告・出版物、カタログ、ホームページ等に使用することがあります。不都合な方は事前に大会事務局にご連絡下さい。  
⑫公式ビデオの販売は行いません。各階級決勝戦等をネット動画で配信します。ビデオ撮影はセコンド席からも可能です。三脚を使った撮影は禁止です。  
⑬ゼッケンは大会前、各団体代表者宛にまとめて送付します。代表者からゼッケンが渡されない選手が毎年2-3名います。代表の方をご留意願います。  
⑭コーチ・セコンドは2名以内とし、道場のユニフォーム又は公式戦に相応しい服装とします。Gパン不可。セコンド席に設置された、たすきを付けて応援して下さい。
- 主催 IBKO国際武道空手道連盟 全日本大会実行委員会
- 大会事務局 〒224-0021 神奈川県横浜市都筑区北山田1-14-21 極真会館港北海道場内  
Tel (045)593-3747 Fax (045)592-4239 メール info@kyokushin-worldkarate.org
- 公式ホームページ <http://kyokushin-worldkarate.org/jp/index.html> IBKOで検索。

※主催者からのメールを受け取れる様、@kyokushin-worldkarate.org を受信可能なドメインとして設定して下さい。

# 第8回全日本空手道選手権大会

## 出場申込書 (小学生・中学生・高校生男子組手の部)

開催日 平成 28年10月23日 (日) 場所 国立代々木競技場第二体育館

大会実行委員長 殿

平成 年 月 日

私儀、本大会のルールに従い正々堂々と技を競い合うことをここに誓います。試合中における事故・負傷に対する一切の異議申し立てを致しません。

選手の保護者名

印

氏名	ふりがな	性別	学年
		男・女	・小・中・高 年
生年月日	西暦・平成 年 月 日生	年齢	大会当日 才
住所	〒		
連絡先	電話	FAX	
	メール	※大会主催者からのメールを受け取れる様、迷惑メール設定している場合、@kyokushin-worldkarate.org (ドメイン) を受信可能にして下さい。 @	
段級位	段・級	修行年数	年 ヶ月
身長	cm	体重	kg
戦歴	2013-2015年度の全日本・地方大会の入賞歴を記入。 年度 主催者名 大会名 階級 順位		
出場権獲得大会名	大会 ( 位) / 前年度全日本大会優勝 / 推薦		
出場階級	①小学1年 ②小学2年 ③小学3年 ④小学4年女子 ⑤小学4年男子		
	⑥小学5年女子38kg未満 ⑦小学5年女子38kg以上 ⑧小学5年男子38kg未満 ⑨小学5年男子38kg以上		
	⑩小学6年女子43kg未満 ⑪小学6年女子43kg以上 ⑫小学6年男子43kg未満 ⑬小学6年男子43kg以上		
	⑭中学1年女子47kg未満 ⑮中学1年女子47kg以上 ⑯中学2・3年女子52kg未満 ⑰中学2・3年女子52kg以上		
	⑱中学1年男子50kg未満 ⑲中学1年男子50kg以上 ⑳中学2・3年男子55kg未満 ㉑中学2・3年男子55kg以上		
	㉒高校1年男子60kg未満 ㉓高校1年男子60kg以上 ㉔高校2・3年男子65kg未満 ㉕高校2・3年男子65kg以上		
所属道場	(道場の読み方 )		
代表者名	連絡先	電話	FAX
	〒		
道場住所	ゼッケンはこちらの住所にまとめてお送りします。		
責任者/事務局メール	※大会主催者からのメールを受け取れる様、迷惑メール設定している場合、@kyokushin-worldkarate.org (ドメイン) を受信可能にして下さい。 @		

- 出場料 小学生・中学生8,000円 高校生男子10,000円
- 1次×切 7月9日 (土) 選抜による出場権獲得者・前年度優勝者
- 2次×切 7月23日 (土) 大会事務局推薦者のみ
- 7月開催の選抜大会における出場権獲得者は必ず大会当日に全日本出場要項を受け取り、翌日 (月曜日) 必ずFAXで出場申込書送り、その後速達で郵送して下さい。(7月29日必着)  
締切に間に合わない場合は、先にFAXを送り、大会事務局に必ず確認の電話を入れて下さい。
- 送付先 〒224-0021 神奈川県横浜市都筑区北山田1-14-21 極真会館港北道場内  
国際武道空手道連盟全日本大会実行委員会 tel 045-593-3747 fax 045-592-4239

# 試合規約（国際空手道連盟ルール・中学～一般・全日本用）

1. 審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定はすべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認められた場合は、審判長の裁量により、あらかじめ時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。
2. 試合時間 ①一般男子（予選）本戦2分→延長2分→最終2分（準々決勝以降）本戦3分→延長2分→最終2分  
②その他（予選）本戦2分→最終2分（準々決勝以降）本戦2分→延長2分→最終2分  
※体重判定はありません。最終延長戦で勝敗を決定します。

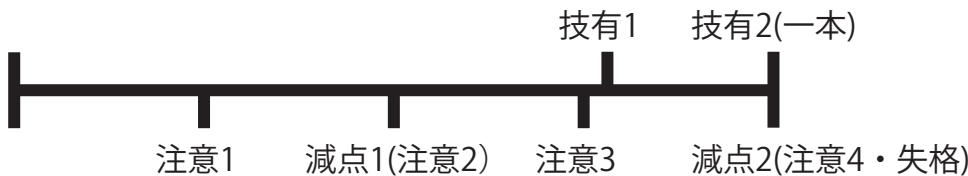
## 3. 防具

階級	ヘッドガード	拳サポ	Pグローブ	スネ	ヒザ	金的・女子アンダー	女子胸ガード
一般男子	×	×	×	×	×	○	×
マスターズ	×	×	○	○	任意	○	×
高校男子	任意	×	○	○	任意	○	×
一般女子	任意	×	○	○	任意	○	○
中学男子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	×
中学女子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	○

- ※一般男子階級以外はヒザサポーター着用を任意とします。  
 ※ヘッドガードとPグローブは主催者が用意。その他の防具の貸出は行いません。  
 ※高校男子、一般女子はヘッドガード装着任意。装着する場合は前網無し。マウスピース着用を推奨。  
 ※中学男子、中学女子の部はヘッドガード(前網有)の装着を義務とする。  
 ※金的ガード・アンダーガードはズボンの内側に着用すること。  
 ※女子胸ガードは、マ・シャル・ルド®製品番CG32、伊製D-16、L-711、TT-28、又は同等の素材・形状のもの。  
 女子アンダーガードは伊製SS-6、又は同等形状のもの。  
 ※Pグローブは極真ホップフィンガーグローブ、又はマ・シャル・ルド®の効がついた同形状のグローブとする。  
 ※Pグローブ以外のサポーターは白の布製を使用すること。皮革製のサポーターは使用不可。  
 ※女子選手インナーTシャツの色は白限定とします。  
 ※テーピング類は大会医師の許可を得て行って下さい。  
 ※Pグローブ（指定品）を事前に購入したい方は大会事務局までお問い合わせ下さい。

4. 着衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中中央に貼り付けること。
5. 一本勝ち 反則箇所を除く部分への突き、蹴り、肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させたとき一本勝ちとする。技あり2本で合わせ一本勝ちとする。
6. 技あり ①反則箇所を除く部分へ突き、蹴り、肘打ち等を決め、相手選手が一時的にダウンもしくは戦意喪失し、3秒以内に立ち上がった時、または倒れはしないがバランスを大きく崩した時。一般男子以外の階級はノーガード状態で蹴りがクリーンヒットした場合も技ありとする。全階級、上段膝蹴りを有効とする。  
 ②前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合  
 ③胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。
7. 判定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。  
 判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。  
 但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準（図解）」の通りとする。  
 判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長戦で勝敗を決定する。
8. 反則 ①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。手先が触れても反則とする場合がある。  
 ②金的蹴り、頭突き。 ③倒れた相手への攻撃 ④背後からの攻撃。  
 ⑤故意に場外に出ること ⑥掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。  
 ⑦技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)  
 ⑧倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。  
 ⑨相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。  
 ⑩その他、審判が反則とみなした場合。  
 ⑪反則行為には注意が与えられ、注意4回で失格となる。注意は先に反則行為を仕掛けた方に与えられる。  
 ⑫悪質な反則の場合は、失格もありうる。
9. 減点 ①注意を2回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。  
 ③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。 ④減点2で失格となる。
10. 失格 ①減点2となったとき。  
 ②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。  
 「雄叫び」「ガッツポーズ」、相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。  
 ③出場時刻に遅れたり、出場しないとき。  
 ④応援態度が悪質な場合も失格となることがある。  
 ⑤当日の計量により規定の制限体重を越えているとき。(空手衣を着用し2kg以上超えた場合失格)  
 ⑥申告体重と計量体重に5kg以上の差がある場合、失格もありうる。  
 ⑦反則により相手が試合続行不能になったとき。
11. その他 判定に対する抗議は一切認めません。

# 審判判定基準 (図解)



0	≧ 注意1 ≧ 注意2 ≧ 注意3 > 注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0	>又は= 注意2	注意差2の時は基本的に負けだが、8：2以上の試合内容で引き分けとする。但し最終延長では負け。
0	> 注意3	注意差3の時はどんなに試合内容でリードしていても技有りを取らない限り負けである
0	> 注意4	注意4になった時点で失格
注意1	>又は= 注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8：2以上の試合内容で引き分けとする。但し最終延長では負け。
注意1	> 注意4	注意4になった時点で失格なので相殺されない
注意2	> 注意4	注意4になった時点で失格

0	< 技有 + 注意1 ≧ 技有 + 注意2 ≧ 技有 + 注意3 > 技有 + 注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0	< 技有 + 注意2	注意差2でも技有りがあるので勝ちである
0	<又は= 技有 + 注意3	技有りにより基本的に勝ちだが、8：2以上の試合内容で引き分けとする。但し最終延長では勝ち。
0	> 技有 + 注意4	技有りがあっても注意4になった時点で失格
技有 + 注意1	>又は= 技有 + 注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8：2以上の試合内容で引き分けとする。但し最終延長では負け。
技有 + 注意1	> 技有 + 注意4	注意4になった時点で失格
技有 + 注意2	> 技有 + 注意4	注意4になった時点で失格

## 国立代々木競技場

東京都渋谷区神南2-1-1

tel 03-3468-1177

<http://www.naash.go.jp>



JR山手線 原宿駅  
地下鉄千代田線 明治神宮前駅 より徒歩5分

大会は**第2体育館**で行われます。代々木競技場敷地内に入ってから5分程歩きますので、時間に余裕をもってお越し下さい。